

富士山頂に白い綿帽子(10/26)！本日初冠雪が発表されました。
 この記念すべき日に、御殿場市高根芙蓉倶楽部ゲートボール大会(高根地区老人クラブ)の取材をさせていただきました。
 高根地区は、富士山の伏流水がもたらす美味しいお米「ごてんば こしひかり」の産地として知られ、現在も圃場拡張事業が盛んに行われており、高根地区老人会の皆さんのほとんどが農業にお元気で従事しています。



⁰⁻¹
 この圃場は、富士山の恵みをもらい美味しいお米を生み出すとともに、農業に従事する人たちに健康をもたらす大切な場所であり、高根地区に「健康寿命延伸」という恩恵をもたらしているのではないかと感じとる私の目には、御高齢の皆さん全員が機敏な動作で立ち振る舞い、足腰がしっかりとした姿が随所に伺えました。

高根芙蓉倶楽部ゲートボール大会



¹⁻¹ 御殿場高根地区老人会の皆さん50名が熱戦を繰り広げる競技会場は、屋内人工芝の上に細かい砂が敷き詰められ全天候型ゲートボール専用競技場として皆さんに使用されています。
¹⁻² 雨の日でも、ここにみなさんが集いゲートボールの練習をしながら世間話に花を咲かせ、仲間の輪を広げていく大切な社交の場でもあります。



²⁻¹ 御殿場市老人クラブの中で高根地区老人クラブは、珍しい運営方法を執っています。
²⁻² 高根地区老人クラブの事務局として老人会行事を陰で支えているのがJA御殿場高根支店の皆さんで

す。(写真左は支店長の杉山和則さん、写真右は支店職員のみなさん)



3-0

本日の大会に華を添え活躍された90代のお2人が、健康長寿県「しずおか」を物語っています。94歳の岩田栄寿さんは、ゲートボール練習日(金・土)には欠かさず出席し練習に励む傍ら、昨日は御殿場の名産である水菜の種まきをして来たと、元気に話をしてくださいました。

また滝口利一さんも農業の一線で頑張っておられ、競技では選手兼審判員として大活躍しています。

岩田栄寿選手 94歳 (写真左)
滝口利一選手 91歳 (写真右)



4-2

滝口利一さん(91歳)は、Bコート第1試合の審判員として機敏に立ち回って、テキパキしたジャッジで試合進行に取り組んでいました。

ご高齢にもかかわらず現在も現役で農業に従事し「ごてんばこしひかり」の生産者として活躍しており健康長寿の先導者となっています。



5-1



5-2



参加選手50名全員、足腰がしっかりと機敏に動きまわる姿を見ていると実年齢よりも10歳若く見えてきました。↑



和気あいあいとした雰囲気の中、次の試合を控え応援に余念がない女性陣。↑



91歳 ⁸⁻¹ 滝口利一選手(写真左)スタート時 第1ゲート通過です。
 94歳 ⁸⁻² 岩田栄寿選手(写真右)スタート時 第1ゲート通過です。

高根地区老人クラブのみなさんから学んだことは、生涯現役 日ごろ農業で体を動かすことが多いことと、社会参加で仲間と交わることがいかに健康寿命を延ばすことの大切さを教えていただきました。

取材：沼津・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機